

【症例】 78歳 男性

現病歴：ACSにて入院、肺炎併発しております保存的に加療を行った。

落ち着いた後にCAG施行(#7 75%, #8 90%, #9 99%)

PCI(rt-radial approach)にてDES(2.5×18、2.5×23)をoverlapさせて留置

IVUSにて確認した後にguidewireとexitportがステントに引っかかって

スタックしてしまった

対処としてどのようにするか

対処方法

バルーンを挿入する

wireをもう一本追加する

wireを抜去してそのまま抜く

スネアを使用する

6Fr 7Frにguiding catheterを変更する

予防

overlap部位をきちんとpost dilatation行う

イメージを回転させたまま(pullbackしたまま)抜去する

イメージコアを先端の元の位置まで戻すのを確認する